

<当協会のモノづくり観光プログラムに関心をお持ちいただいた外国からのお客様へ>

■当協会の「モノづくり観光プログラム」の基本的スタンス

当協会が実施しています「モノづくり観光プログラム」は、基本的には国内教育旅行向けのプログラムです。

日本では製造業は厳しい環境下にあります。必死に生き残りをかけ、真摯な姿勢で「モノづくり」へ向き合う町工場の生き様は、これからの日本を支える若者にとって「生きた教材」として「働く」ことを学ぶ「キャリア教育」の格好の素材となっています。また、若者にモノづくりの大事さや面白さを伝え、モノづくりへの興味を高める事の意義深さが会社の「社会貢献」であるとの思いをお持ちの方で社団法人を構成しています。

上記の教育旅行に特化した思いを共有された方々を中心とした組織、受入プログラムであり、若者へ「モノづくり」の重要さを伝えるプログラムであるからこそ「工場見学」の受入をしているという方たちの集まりであることをご理解下さい。

なお、日本国内の企業・団体からの受入については、「町工場は観光資源になり得るのか？東大阪の挑戦」というテーマで、「地域づくり」に向き合う姿勢の組織であることをご理解いただいた企業・団体に限定させていただきます。

■外国からのお客様の受入について

上記に記していますように日本国内教育旅行分野向けのプログラムではありますが、社会状況の変化に伴うリクエストに応じて、下記条件をご理解いただいた方については、特例的に受入をいたします。

★受入可能な工場は、当協会会員企業に限定しています。

因みに、東大阪市は 5,564 社の製造業を町工場の平均従業員数は 19 人以下の事業所が 85.7%、4 人以下の事業所が 46, 2%の零細企業の町です。見学受入を社業のメインに据えているのではなく、平常稼働の町工場への訪問である事、最先端技術製造業に特化した会員構成ではない事をご理解下さい。

なお、受入の可否は受入日・時間により工場側の都合が最優先されます。また、諸般の事情により工場マッチング不成立の場合もありますのでご了解ください。

★見学の目的について

- ・「made in japan」を支える町工場のモノづくりへ向き合う心を学ぶ」と言うようなモノづくりに特化した姿勢での見学目的に限定しています。
- ・ビジネスマッチング目的や、単なる観光旅行に含まれる体験ツアー的なものはお受けできません。

★その他条件

- ・工場見学の前に「東大阪のモノづくりの現況や歴史と当協会設立経過」等の講座受講をお願いしています。講座も見学先も日本語での説明が基本ですので、通訳が必要です。内容が多岐に亘りますので、ある程度のレベルが求められます。
- ・所要時間 講座60分程度/工場見学 90 分程度(内容/会社概要説明・見学・質疑)
- ・最少受入人数 10 名以上でお願いしています。
- ・移動手段 バス等の移動手段をご用意ください。

★料金(表記は税別)

- ・基本コーディネーター料 1 人 5,000 円(概要説明費・工場見学 1 社の謝礼を含みます)
※工場見学 2 カ所の場合 1 人 3,000 円追加費用が必要です。
- ・会場費 概要説明会場費 1 人 1,000 円(ただし、ホテルセイリユウで昼食等ご利用の場合は不要)

■諸々の条件を提示させていただいて申し訳なく存じますが、東大阪の宝ともいえる町工場の方々のピュアなモノづくりへの思いを最優先しての条件である事、ご理解いただければ幸いです。

○昼食無しプラン（税込／おひとり）

基本料金	会場費
5,500 円	会場、時間帯等で異なりますのでご相談ください

※事業所見学が2箇所必要な場合は1箇所につき3,300円（税込）が必要です

※最少催行人数10名様です。10名以下の場合でもコーディネート料は10名様分いただきます

※前日16:00迄の人数減はコーディネート料、食事代金とも対応いたしますが、以降は全額を頂戴いたします。

○セイリュウでの昼食付きプラン（税込／おひとり） 会場費も含まれています。

基本料金	昼食内容及び昼食料金		セット料金
5,500 円	幕の内	2,970 円	8,470 円
5,500 円	幕の内+小鍋	3,520 円	9,020 円
5,500 円	ミニ会席	4,070 円	9,570 円

※お申し出の行程により、上記基本料金に追加料金が発生する場合があります。